

# 大規模災害訓練

## を行いました。

日本赤十字社では、災害時に迅速に活動ができるように、日ごろから訓練や研修を重ねています。

その一環として、8月22日（水）13時30分より、菊川断層地震（震度5強）を想定した大規模災害訓練を行いました。

「外来看護師が訪問診療に出ており、外来部門が麻痺している」状態を想定し、迅速に災害対策本部を設置し、スタッフの欠員に対応しつつ病院機能を維持し、災害外来を設置することを主な目的として実施しました。

訓練には、当院の医師、看護師、コメディカル、事務職などが参加しました。

これからも、小野田赤十字病院では出番の無いことを祈りながら、毎年訓練を行っていきます。



簡易ベッドの組み立て・設置



救護所受付・トリアージエリアの設置